

横浜市の分譲マンションにおける基礎ぐいに係る  
問題に関する省内連絡会議（第2回） 概要

- 本日17:30～18:00、標記について、省内連絡会議第2回を開催した（場所：中央合同庁舎4階幹部会議室）。
- 冒頭、徳山事務次官より、本問題については、居住者や国民の不安が広がらないよう、省を挙げて万全の対応を取っていくことが必要であるとした上で、第1回の省内連絡会議の開催以降の措置を踏まえ、引き続き、本問題については、スピード感を持って、しっかり対応していくことが必要であり、本会議の場において、知恵を出し合って十分議論し、的確な対策を講じていくよう発言があった。
- その後会議において、施工データの流用等に係る調査の進捗状況について、23日に旭化成及び旭化成建材に対して11月13日までに施工データの流用等に関する報告を行うよう指示したことを受けて、昨日までに概ね元請建設会社への連絡が行われていること等の調査の進捗状況について情報共有するとともに、各地方整備局を通じてフォローアップを行うこと等について議論を行った。
- また、横浜マンション問題に関する対策委員会（仮称）について、委員会を構成する学識経験者の人選等について議論を行った。さらに、住宅所有者等からの相談窓口の充実について情報を共有した。